

中国に対する省エネ支援事業を実施しました

【事業概要】

一般財団法人省エネルギーセンターは、経済産業省の委託を受け、中国の省エネ推進のために、2016年7月～11月の期間に、専門家派遣（テーマ：下記、対象：北京市、河北省、山東省、上海市）による支援活動を4地域で実施しましたが、その一環として、更に2017年3月ボイラの省エネと環境対応を分野として取り上げ、上海市への専門家派遣を実施しました。

（一貫したテーマ）

- (1) 企業におけるエネルギー管理レベルの向上に関する人材育成支援
- (2) 省エネ政策や省エネ法改正に関する有用な情報の提供

□上海市での活動のようす



上海市、NECCとの討議



ボイラの現場における説明（ホテル）



ホテルにおける交流・討議



日本の専門家の講演



レクチャーによる交流

2016年度における専門家派遣においては、エネルギー管理のレベル向上を共通目的として取り上げ、地域、分野別に活動しましたが、2017年3月の専門家派遣では、分野として省エネ・環境対策（大気汚染防止）の観点で中国において現在関心が高いテーマの一つであるボイラを取り上げ、熱管理とボイラ、ボイラの省エネ技術、高効率・環境対応型の高性能ボイラなどのレクチャーによる交流を行うとともに、ホテルのボイラとその管理、省エネ効果についての現場での交流を実施しました。

なお、協力の実施にあたっては、中国国家節能中心と覚書に交わすことで円滑な遂行を図っています。